日本赤十字九州国際看護大学 第9回 国際シンポジウム

テーマ:「Peer to Peer~声にしよう!HIV/AIDSの現状に私たちができること~」

日時:2009年12月18日(金) 13:30~18:00

場所:日本赤十字九州国際看護大学オーヴァルホールおよびアスティ

参加者:本学学生のほか、9 カ国 11 名(台湾、中国、韓国、スペイン、オーストラリア、ラオス、ベトナム、シリア、インド)の福岡県内大学院に在籍中の留学生が参加。

プログラム

時間	内				
12:20-13:10	ランチョン・パーティー (立食形式で実施予定) 場所:アスティ				
13:10-13:30	移動・参加者受付 場所:オーヴァルホール				
	開会式:				
13:30-13:40	1.実行委員長挨拶				
	2.学長挨拶				
	第一部:講演・プレゼンテーション「気付く、知る、考える」場所:オーバヴァルホー				
	-考えていますか?HIV/AIDS のこと-				
13:50-14:45	1.HIV 啓発活動の実際〜タイの現状と若者に接して〜(講演)				
	(特定非営利活動法人シェア 西山美希氏)				
14:45-15:05	2.「私たちの HIV/AIDS への意識・行動の変化」				
15:05-15:25	(本学4年生:坂田まどか・萬徳香織・菅沼瞳)				
	3.「HIV/AIDS に関する本学学生の意識調査結果」				
	(本学2年生:香野江季・成田明日香・山下真里奈)				
15:25-15:35	休憩				
	第二部:ディスカッション「広く知る、深く知る、考える」 場所:オーバヴァルホール				
15:35-16:40	-若者間における HIV/AIDS に関する認識の違いとは-				
	留学生とのパネルディスカッション 司会:光永あずさ・室下真由美				
16:40-16:55	移動・休憩				
	第三部:エイズカフェ「話す、声に出す、伝える」 場所:本学1・2年生-添付資料参照				
	本学 3・4 年生-アスティ				
16:55-17:35	外来者-研修室1				
	一私たちから予防の輪を広げ、よりよい社会を作るために-				
	小グループでの意見交換 司会:堤満理奈・千布ちさと				
17:35-17:45	移動 場所:オーヴァルホール				
17:45-17:50	まとめ				
	閉会式:				
17:50-18:00	1.実行委員長挨拶				
	2.学長挨拶				